

11月の目標：感謝して食べよう！



4 ありがとうの心で
いただきます！

木々の葉が赤や黄色に色づき、秋も深まってきました。11月23日は「**勤労感謝の日**」です。この日はもともと『**新嘗祭**』
とって、農作物の収穫に感謝する行事が各地で行われた日でした。収穫された農作物と働く人々への感謝の気持ち
を忘れずに、毎日の食事を大切にいただきましょう。

食事のあいさつについて知ろう！



あいさつをするには意味や理由があります。その
ことを理解し、しっかり元気よくあいさつをしましょう。

いただきます

食べ物の命や人の思いに感謝！

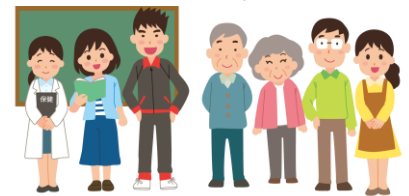
「いただきます」の「いただく」は、
「もらう」の丁寧な言い方です。昔の
人は、何か大切なものをいただくとき
に、それを頭の上に掲げたり、載せ
たりするしぐさをして感謝の気持ちを
表しました。

動物や植物の命



周りの人たちの思い

元気に大きくなってね！



食べ物となった動物や植物の命、そして毎日楽しく食事ができるように
支えてくれている人たちの思いへの感謝が込められています。

ごちそうさま

人のほたらきや努力に感謝！

「ごちそうさま」の「馳走」は「走り
回る」という意味です。人をもてなす
ために走り回って材料を集め、食事
の準備をしてくださった方々への
感謝の気持ちを表しています。



ありがとう

感謝して食べよう！

「ありがとう」とは「有り難し」、
つまり「有ることが難しい」という
意味から生まれた感謝の気持ち
を表すあいさつです。毎日の
食事がつつがなく、家族やクラス
の仲間と楽しくできることは、決して、
「当たり前」のことではありません。
いつも感謝して食べることが
大切なのではないでしょうか。



もったいない

粗末にしないでほしいという願い！

あいさつではありませんが、特にみ
なさんに知ってもらいたい言葉で
す。「もったいない」とは「そのものの
価値が生かされず、むだになるのが
惜しい」という意味があります。



10/30 (水) 学校給食研究推進校研究発表会が行われました!



本校では、令和4・5・6年度の3年間、茨城県教育委員会学校給食研究推進校として指定を受け、食に関する様々な取り組みを行ってきました。10月30日(水)は学校給食研究発表会が開かれました。研究テーマは『食に関心をもち、望ましい食生活を実践しようとする児童の育成—学校教育活動全体での食育指導の充実と家庭・地域との連携を通して—』です。

【1年】学級活動「ぎゅうにゅうのひみつ」の公開授業がありました。なぜ毎日給食に牛乳が出るのかを考え、「カルちゃん」と一緒に牛乳のひみつを知ることができました。



【6年】体育科(保健分野)「病気の予防」の公開授業がありました。看護師の保護者の方をお招きし、生活習慣病予防のために大切なことを専門家の立場からご指導いただいた後、5人の先生方の食生活について問題点を見つけ、「食事アドバイザー」としてグループごとに改善点を考えました。



発表会では3年間の研究成果を発表する中で、お忙しい中ご家庭にもご協力いただいた「豊小食育ピクトグラムの作成」「授業参観での親子活動」「家庭教育学級」などの取り組みを紹介させていただきました。今後も、学校給食や食育を通して家庭・地域と連携しながら、望ましい食生活を実践しようとする児童の育成に全職員一丸となって取り組んで参ります。引き続き、ご協力のほどよろしくお願いいたします。



給食バクバク週間が終わりました。子どもたちがバクバクカードを持ち帰りますので、励ましのメッセージをお願いいたします。

○相談受付中…食べることに何か気になっていることがある方は、栄養教諭(小林)まで

☆TEL: 24-0554☆